
とある科学の禁書目録

エイター

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

とある科学の禁書目録

【Zコード】

Z4623M

【作者名】

エイター

【あらすじ】

何かいろいろとあり、平和な時を手に入れていた上条当麻は、ある日、イマジンブレイカーのせい（本人の主張）で、新たに面倒なことに巻き込まれる・・・

0-1 「始まりの壁」（繪書き）

いつかして当麻の田舎が崩れるんだよ

0-1 「始まりの時」

「ふあ～～。ねむ・・・・・」

「とーま。ちよしじょく作つてよお～～」

「わかつた、わかつた」

そんな会話を続けていたある日の事だった。学校に行くまでは、何事もなかつたんだ。本当に何も無かつた・・・・・

「んじや～。行つて来るわ～」

「いっしらつしゃ～い」

「昼食は、冷蔵庫の中に弁当あるからな～」

「わかつた～」

「とつ・・・・、そろそろいそがねえとな・・・・」

タツタツタツタ・・・・・

こいつやつて走るのも普通のことだ。木も何もかもが、変わらなかつた。そう、あいつが転校して来るまでは・・・・・。

「おはよ～～。上やん。今田も、あいかづかず遅い時間に来る」いや

」

「おはよ～。気にするなよ。土御門」

「なあ、知つてるかあ。上やん。今田、転校生来るんやでえ。まあ、
男子やけどなア」

「ふ～～～～ん」

「はいはい。みなさん。座つてください」ですわ。」

ガタガタガタ

「実はあ～。今日は、転校生が来てるのですう。その転校生は、男

の子ですか。男子は、残念、女子は、ラッキーですねえ。それでは、入ってくださいですう」

ガラガラッ

「初めまして。俺の名前は双咲慎也そうさい しんやとあります。これからよろしくお願いします」

はいはい、それでは、適当なところはぬ
されでは、ホームワークを終了しますねえ」

双咲慎也・・・・・力・・・・

(そこ)はかとなくいやな予感がするんですけど……

「青髪……。お前って本当に殘念な奴だ」

「上やんは、残念

「本草綱目」

「あ、あのう……」

「ん？」

—上条先生……ですか？」

「今、幾繆回つて」

「よろしくな・・・」

「律儀な奴だつたなあ

卷之三

まさかわざわざの予感がきちんと当たつてしまひとは……。不幸

タツタツタツタツタ

「ん？ あれは……」「

「あっ、上条さん」

「おいーーす。別に堅苦しいから『当麻』でいいよ」

「わかった。それで当麻・・・」

「いきなりかい！」

「それで、君は、どこに住んでいるんだ?」

「何所つて・・・。寮方のマンションの505号室だけど・・・」

「奇遇だなー俺、506号室なんだよ」

二タ～～

「おいまてーー上条当麻は、わかる・・・。経験でわかる。お前・・・
・本当は、何が目的なんだ!?」

「おお・・・すごい直感能力だな・・・そつだ。お前の察しのと
うり。目的があつてここにきた・・・
つていうのもあるけど、里帰りにしてきたようなものだ・・・
「里帰り?」

「直感能力あるの?、まだわからんのか?」

「?」

「俺は、ネセサリウスに属してんの」

・・・・・・・・・・

「何だつて～～～～」

01 「始まりの時」（後書き）

次回予告

双咲慎也は、なんとネセサリウスだつた！！
あれ？ キーワード欄にレールガンの文字が！！

ということで次回は、御坂美琴と白井黒子が登場！！

02 「意外な関係」

来週も見てよなつ！

02 「意外な関係」 1・1（前書き）

おいおい・・・まさか慎也がネセサリウスだつて?
いきなりすぎるだろお・・・
ああもうなきたくなつた・・・

「まじかよお」「

「うむ」

「うそは？」

「つかないよ」「

「ぐぐ・・・・・」

「まあ、おれは、インデックスを狙うとか、お前を襲うとかはしない

い」

「え、そう・・・・・なのか?」「

「もううん」

はあ～、と玲麻は一息ついた

「それじゃ、あんたは魔術師なんだな?」

「まあね。でも超能力も使えるよ

えつ・・・・・

「ど、どういう意味だ?」

「そのまんまだ。俺は、超能力者であり魔術師でもある」

「でも、超能力者が、魔術師を使うのは不可能だつてインデックスが言つてたぞ」

「まあ一般的にはな。だが、もともと特殊な俺だから、この不可能を可能に出来たのかも知れないな」

「特殊・・・・・と云つと」

「実は、俺・・・・・」

多重能力者なんだ

デュアルスキル

「は？あの伝説の……」

— そ う だ ！ ！ 「

ଏଥେର ପାତା

そこには、渦を巻いている水と氷があつた

「まじ・・・かも・・・」

「もがきんた」

「おもてなし」

「だ」

「向こうにす」といふのは、

分になると水の極み（アケアリムツ）と氷の極み（アハシムタ）だね

「ああ、そうですか・・・・・・・」

「もう部屋ですね」

レーベル

あしたは、休田ですね。明田は散歩でもしてないな。じゃあ、

（四）

次の用

「…………。やたよお～～～～！」

「まじできたああああああああ！」

あ
し
ん
せ
い
ひ
せ
し
ふ
く
く

ノミニム全集

一流すそおゝ！！

めんどうのでんじやくく切り

02 「意外な関係」 1・1（後書き）

まだ続くよ～

おまけ オリキャラ解説 双咲慎也編

双咲慎也 プロフィール

学年 高校一年

年齢 16歳

知能

すごく頭がいいwww

名前の由来

名字は、二つの能力が咲くという意味

名前は、自分の名前を入れました。思いつかなかつたのでwww
ここで一つ。自分ことを知つてゐる人は「自分が出たいからだした
んじやないの」とか「うわwwwバカじやないのwww」とか思う
(本人に言わない)とかしないでください。関係ない人は、次どうぞ

容姿

スタイルがいい

顔

カッコいい

苦手なとこ 嫌いなこと

高い所 裁縫 長距離(スタミナ足りない)

自分が知らないうちにやつてゐる事(後々気づくことが多い)

フラグ構築

過去

後々出したいと思います

今回はこれで終わり

「意外な関係」

1 - 2 (前書き)

続き参ります

「本当にその仲なんでせうか？」

- 19 -

卷之三

まったく……世間とは狭いと思う……。さすがに驚く暇もない
といえよ。私上条当麻はいつまでこのような遭遇に会わなければ
ならないのだろうかと思つたりしている所だ。

「お・・・・おう・・・・」
「せひ」「当麻。とりあえず散歩しに行こやせ」

二二八

—

「アーティストのアート」

今いるのは、寮から出て徒歩10分程度の所だ

(ネセサリウスねえ・・・・・こいつが・・・・・)

「当麻。俺は最近の学園都市を知らないんで、道案内よろしくな。」

あしょ

רְאֵתִים וְלֹא־מִתְּבָאֵת אֶת־עַמּוֹדֵת

「それもそうだな」

今日は安全な日なのか？それとも…………と思つていたら…………

たつたつたつた

不穏な気配を感じた

「ん？ あんたよく会うつわねえ」

やつぱりかああああああ！――

「い、いやあ・・・・・。本当に良く会うつねえ。あは、あははは
ははは」

「何で笑つてんのよ・・・・・」

「仲がいいのか？ 美琴」

「いやそうでもないけどつて・・・・・・えつ・・・・・・・・・

「よつ。久しぶり・・・・だな」

「し・・・・・慎也？」

「んあ？ お前たちも知り合いなのかよ」

「し、知り合いも何も私と慎也は、幼馴染に近い感じなのよ――」

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

「またこれは驚いたああああああああああああああああ

又絶叫が、空に響いた・・・・・

完

「意外な関係」 1 - 2 (後書き)

なんと2人は、近い関係なんだって言うが、もつと工夫します。は
い

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4623m/>

とある科学の禁書目録

2010年12月29日05時17分発行